

めいわ 議会だより



群馬県邑楽郡明和町議会

<https://www.town.meiwa.gunma.jp/>

新型コロナ禍の中
期待でいっぱいの新一年生（明和東小学校）

● contents ●

- P2 令和2年3月定例会
令和2年度予算を可決
- P4 予算特別委員会
- P7 補正予算

- P11 一般質問
やさしい町づくりのために町政を問う
- P18 研修報告
議会運営委員会視察研修
邑楽郡町議会議員研修会
議会広報委員会視察研修



QRコードを讀み込むと、議会ホームページが開けます

令和2年度スタート

向けて堅実な予算

第1回

定例会

3月定例会

会期
3/6~16



令和2年第1回明和町議会定例会は、3月6日に招集され、16日までの11日間の会期で開かれました。

今回の定例会は、新型コロナウイルス対策として、予算審議及び一般質問の時間を短縮し、全員マスクを着用して行いました。

町長から提出された人事案件、条例制定・改正、補正予算及び各会計の令和2年度当初予算などの23議案は、慎重に審議した結果、すべて原案のとおり可決しました。

また、6人の議員から一般質問が出され、活発な議論を展開して町当局の所信をいただきました。

令和2年度 各会計予算額

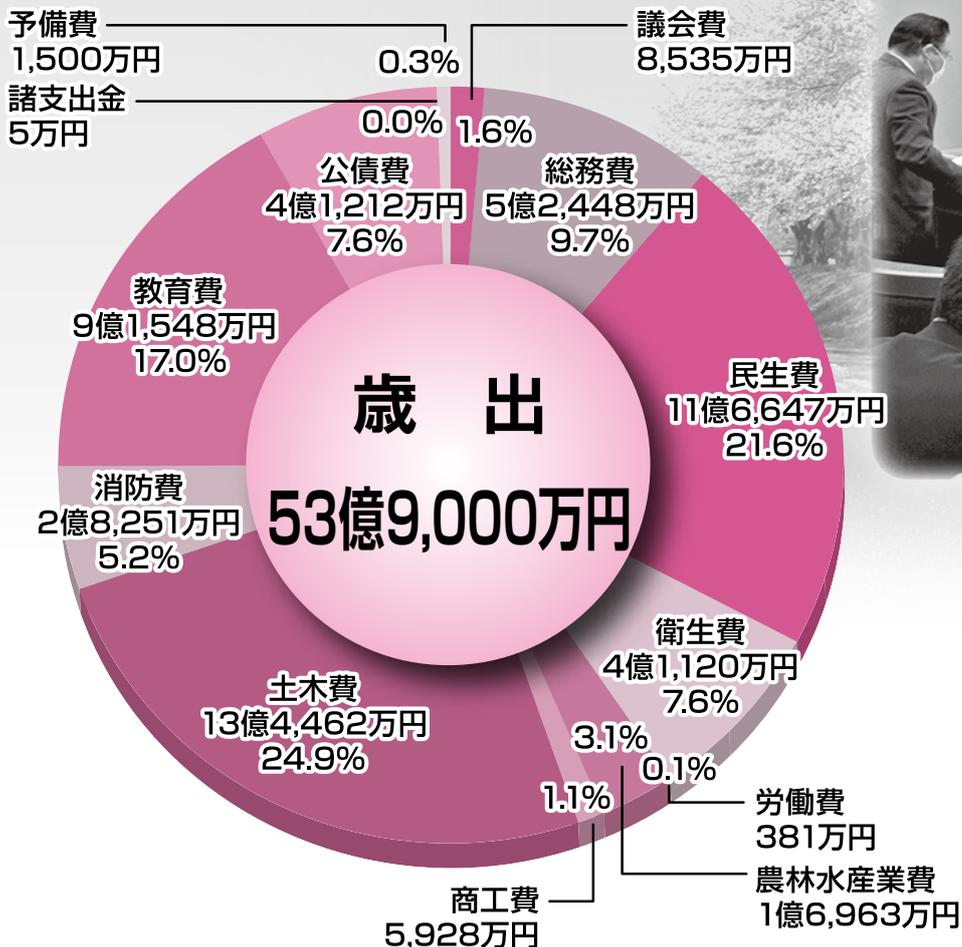
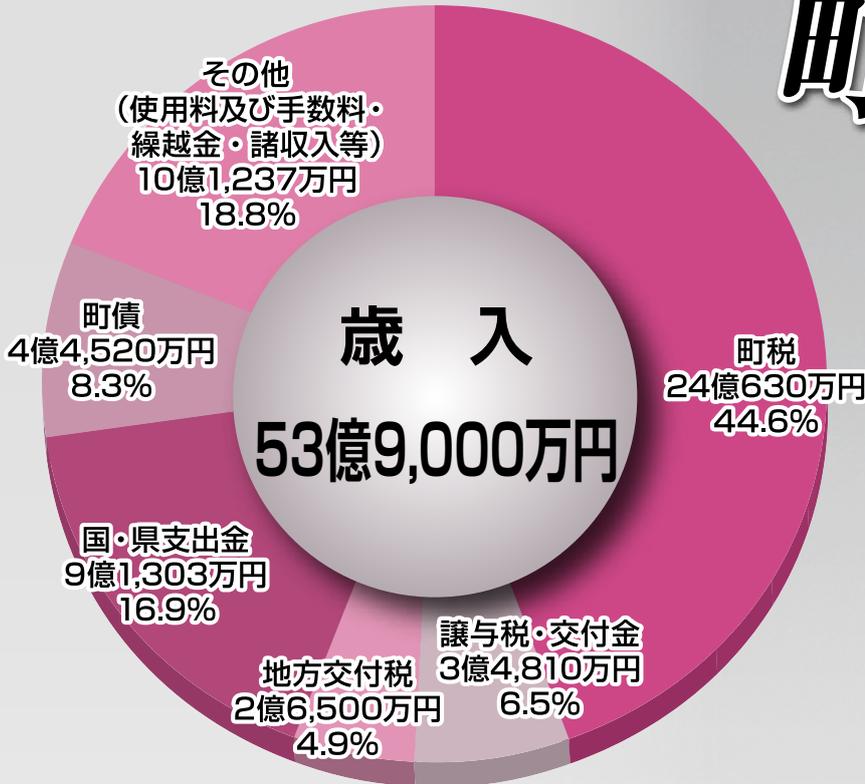
会 計 名	予算額	前年度比
一 般 会 計	53億 9,000 万円	▲ 2.2 %
特 別 会 計	後 期 高 齢 者 医 療	1億 1,900 万円 ▲ 0.8 %
	国 民 健 康 保 険	12億 9,200 万円 ▲ 2.5 %
	介 護 保 険	9億 5,200 万円 0.5 %
	下 水 道 事 業	5億 3,300 万円 7.9 %

一般会計予算53億9,000万円

町の発展に

3月定例会

一般会計の
なかみ



がありました



質問 防犯カメラの設置台数は。

総務課 現在89台が設置されています。令和2年度に11台を設置し、総数で100台にする予定です。

質問 自主防災組織強化育成用備品購入費が約1,000万円の予算だが、どのような物を購入するのか。

総務課 各自主防災組織に対して、ガス式発電機や物置、炊き出しセット、投光機等を予定しています。

質問 農地集積事業に新たな計画はあるのか。

産業振興課 集積に向けた新たなハード事業はありませんが、多面的機能支払交付金、地域集積協力金を活用した畦畔撤去や区画拡大整備を行うとともに、人・農地プランに関するものに取り組んでいきます。

令和2年4月1日から明和町の税が
スマホで納税できます

PayPay および LINE Pay アプリで、電子マネーによる可視等の納付ができます。
お使いのスマホにアプリのインストールが必要です。
＜対象税目＞ 町県民税・固定資産税・軽自動車税
国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料

STEP 1 アプリのホーム画面にある「スキャン」をタップ
STEP 2 私込票のバーコードを読み取る
STEP 3 支払金額を確認し「支払う」をタップ

カンタン 3ステップで納付完了!

質問 空き家対策について※行政代執行の予算が組まれているが、差し迫る事業が想定されるのか。

都市建設課 管理不全の空き家が町内に3か所あります。すぐに代執行はありませんが、改善を勧告しても改善されない場合、雑木など処理しなければならない場所やその経費を見込んでいます。

※行政代執行とは、国や自治体などの行政機関の命令に従わない人に対し、その本人に代わって行政機関側が強制的に撤去や排除をすること。

質問 本町では新しい納税方法として、4月1日からLINE Pay、PayPayでの納税方法が導入される。やり方がわからない場合は、教えてくれるのか。

税務課 窓口で説明するとともに説明書やチラシを用意します。また、広報明和3月号にも掲載しています。

質問 川俣駅周辺地域整備事業負担金4億1,200万円の内容は。

都市建設課 ペDESTリアンデッキや元気広場、保健センターを整備するものです。

予算特別委員会では、こんな質疑

令和2年度の各会計予算を審議するため特別委員会を設置し、栗原孝夫議員を委員長に3月11日、12日の2日にわたり詳細に審議をしました。その中で出された質疑の一部を紹介します。

質問 危険物の地域収集日を月2回から1回にした理由は。

住民環境課 第2、第3日曜日に収集品目を変えて行っていました。もったいない館でビン、不燃物等の回収も始めたので、令和2年度からは地域での収集を月1回にしました。

質問 高齢者運転免許証自主返納の状況と支援事業の内容は。

介護福祉課 平成30年度は37件、令和元年度は43件の自主返納がありました。支援事業としてタクシー券24枚を交付しています。

質問 クビアカツヤカミキリ捕殺報償金20万円とあるが、どの程度を想定しているのか。

住民環境課 1匹あたり100円で、2,000匹程の捕殺を想定しています。

質問 中学校のテニスコート改修の内容は。

学校教育課 校舎南側のテニスコートが経年劣化により面の部分がデコボコになっているので、全面的に改修をする予定です。

質問 ごみ減量化対策として毎戸配布される環境マイバッグの大きさは。

住民環境課 レジカゴに取り付けができる大きさ(約20ℓ)になります。

質問 体育施設の防球ネット改修工事の内容は。

生涯学習課 社会体育館内でのフットサルを計画しており、バスケットゴール後ろにあるガラス窓と壁を保護するためにネットを張る予定です。



環境マイバッグ

質問 感染予防事業としてロタウイルスワクチン定期予防接種を実施するようだが、ロタウイルスの説明を。また、何人分の予算か。

健康づくり課 乳幼児に特有な胃腸系の感染症になる病原体で、感染力が強く、脱水症状や他の障害を誘発する可能性があります。予算は45名分です。

審査報告

予算特別委員会委員長 栗原 孝夫

新事業を中心に審査

本委員会の審査は、3月11日に総務・産業常任委員会所管の審査を、12日は文教・厚生常任委員会所管の審査を、それぞれの課・室長並びに係長等の出席を願い説明や質疑等の回答を求め、慎重な審査を行いました。

令和2年度明和町一般会計予算について審査の結果、内容妥当と認め、原案のとおり可決すべきものと決定し、明和町後期高齢者医療特別会計予算、明和町国民健康保険特別会計予算、明和町介護保険特別会計予算、明和町下水道事業特別会計予算についても、内容を妥当と認め、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

のとおり可決すべきものと決定しましたが、一般会計予算について次の点について要望します。

現在、どこの市町村においても、人口減少は避けては避けない問題となっています。町では企業誘致も順調に進み、財政状況も上向く兆しが見えてきました。そこで、「子育てにやさしいまちづくり」の推進にあたり、学校給食の無料化についての検討を行ってはいかがでしょうか。今後の町の活性化につながるものと考えます。

要望事項も含め予算執行にあたっては十分な検討をされ、福祉の向上と地域社会の活力ある発展を目指し執行されまますようお願いし、報告とします。

反対討論

猛暑対策を

新年度事業としてロタウイルスワクチンの定期予防接種実施、乳児用デジタル体重計の設置、通学路のブロック塀除却改修支援事業補助金の新設など評価できる。

しかしながら、まちづくり会社推進事業よりも学校給食の無料化、小中学校校舎の建て替え、猛暑対策及び災害時の避難所として体育館へのエアコン設置を検討すべきだ。そして、高齢者への福祉タクシー券交付条件の緩和、川俣駅南側踏切の安全対策などの町民要望を優先して取り組むべきである。町民要望を優先させた予算とは認めがたく、反対する。

早川 元久 議員

町民に十分理解されていない

駅前開発については十分な説明もなく、町民に理解が得られていない部分が多々ある。34億円の経費を投入することだが、町民の血税を使う以上、納得のいく説明が必要だ。駅前開発について、どうしても賛成することができないため予算に反対する。

斎藤 一夫 議員

予算負担分説明を！

川俣駅東口開発に係る予算は、保健センター、ペDESTリアンデッキなどあわせて8億円。民間の医療機関が医療センターを建設し運営すると説明されたが、株式会社邑楽館林まちづくりとの基本協定を見ると、予算負担分が説明されていない。議員として説明ができない議案には反対する。

奥澤 貞雄 議員

交通の利便性向上は？

予算には川俣駅周辺整備費として4億円強が計上されている。その中にペDESTリアンデッキも含まれ、本当にこれらが必要なのか疑問に思う。東武沿線にはそのような施設は見当たらない。町道60号線の立体化案も以前言われた。町内4つの踏切を解消し、東西交通の利便性の向上をどうするのか示してほしい。

岡安 敏雄 議員

町の展望を見据えた予算編成

新年度予算では、明和町総合戦略の「あたらしいまちづくりの推進」「子育てにやさしいまちづくり」「明和町シティプロモーション」の3つを基本目標とし、オリンピックの3つを基本目標とし、オリンピックのまちづくりをめざした予算の重点化・効率化が図られている。主要施策では、避難所環境設備や災害用機材の充実、環境マイバッグの促進、次世代につながる営農体系確立支援事業など、将来の町の展望を見据えた予算編成に賛成する。

坂上 祐次 議員

川俣駅周辺整備はアンケートで民意を考えて推進

歳入の繰入金6億円強は、町の貯金である財政調整基金を取り崩すが、前年度に繰入金金の92%を積み立てるので、大きく減らさない。計画的な財源確保に努めている。歳出は、避難所整備や災害機材を充実し、防災と減災対策の強化を図っている。駅周辺整備事業4億円強は保健センター建設等だが、町民アンケートを取って、民意を考えて推進している。

堀口 正敏 議員

選択と集中、最小の経費で最大の効果発揮する予算

新年度予算は、災害対策として昨年の10月に発生した台風19号のような災害に備えるための予算を前年比約3倍と大幅に増額計上し、避難所環境設備や災害用機材の充実を図っている。川俣駅周辺整備事業では、基本協定に基づく負担金を計上しており、その事業費は、民間活力と国の補助金を活用し、予算の縮小を図り、最小の経費で最大の効果を生み出すことが出来る事業である。

町に活力が生まれ、当町が更に発展する本予算に賛成する。

藤野 一也 議員

町の更なる発展を確信

新年度予算案の主要施策では、新規事業が数多く盛りられ、各分野で差し迫った町民の要望に沿った予算案となっており、町の更なる発展を確信し、賛成する。

三浦 次弘 議員

令和元年度

補正予算

主な質疑

一般会計

町税・地方交付税

質問 町民税、固定資産税が増額補正された要因は。

税務課長兼会計管理者 町

民税（法人）は町内企業の業績好調によるものです。

固定資産税は歳入見込みが増えたので計上しました。

質問 地方交付税が増額補正されているが、今後も維持されるのか。

企画財政課長 令和2年度の

普通交付税は下がる傾向にあると思われれます。国の施策等で特別交付税や新たな係数が見込まれるものもありますので、情勢を注視して交付税算定等をしていきます。

繰越明許費

質問 川俣駅東口開発事業設計調査負担金の繰り越しは、不測の日数を要したからと説明があったが、その理由は。

企業立地推進室長 誘致する医療機関との調整に手間取ったためです。

債務負担行為

質問 小中学校自家用電気工作物保安管理業務委託の内容は。

学校教育課長 各学校にある電気保安施設の点検業務となります。毎月、定期的に管理をしています。

一般管理費

質問 ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理委託料の減額理由は。

総務課長 町単独での処理を予定していたものが、他と一緒にを行うことにより、スケールメリットで減ったものです。

まちづくり推進事業

質問 子どもの笑顔を守る未来都市事業補助金の減額は、実績がなかったためか。事業内容の説明を。

企画財政課長 商工会青年部から緑育推進の寄せ植え体験事業を実施するため申請がありましたので、実績は1件です。この制度は、子どもへの投資事業を行う団体等に上限10万円まで補助を出すものです。

防犯対策費

質問 防犯カメラの減額要因は。

総務課長 機器を見直したることによるものです。電柱に取り付ける機種にしたので、カメラを取り付ける柱の設置工事が不要になり、その部分を減額しました。

ふれあいセンター

質問 スズカケやポプラの臨時職員賃金を減額した理由は。

介護福祉課長 当初予定していた臨時職員の応募が少なかったためです。

住宅管理費

質問 民間賃貸住宅家賃補助と空家等解体補助の令和元年度の実績は。

都市建設課長 民間賃貸住宅家賃補助の実績は1件、空家等解体補助については0件です。

契約

主な質疑

川俣駅周辺整備事業に係る医療・保健センター複合施設等整備工事の施行に関する基本協定の締結

質問 医療に関して民間が建設し運営を行うと認識しているのだが、内容や方針が変更されたのか。基本協定の中で町の負担するものは。

企業立地推進室長 基本的な方針は変わっていません。町の費用負担する部分は、保健センター、ペDESTリアンデッキ、エスカレーター部分になります。国の補助金を活用していきます。

質問 ペDESTリアンデッキは本当に必要なのか。

企業立地推進室長 ペDESTリアンデッキはまちづくりの利便性向上のために、また防災の観点からも町内の高所として緊急的な避難所に使えるかと考えています。

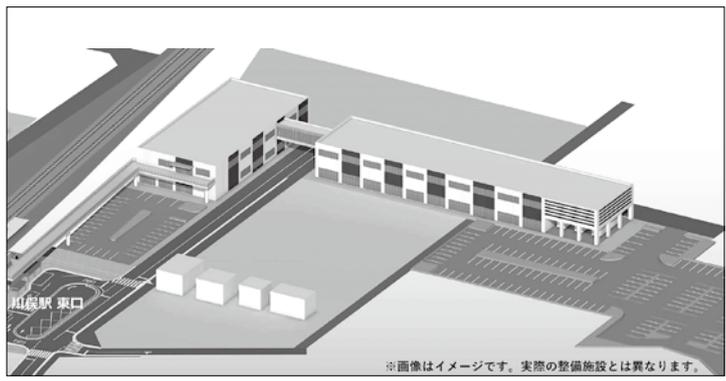
質問 医療施設に入ってくる業者の見通しは。

企業立地推進室長 まちづくり会社の誘致となりますが、小児科、内科、外科のある病院と交渉は順調に進んでいると聞いています。

質問 説明では駅前に2医療機関となっているが、医療機関が確実に来ると言えるのか。

企業立地推進室長 100%とは答えられない状況ですが、施設の規模を決めていく上ではいろいろ相談をしていると聞いていますので、確率としてはかなり高い状況です。

質問 2医療機関のうちどちらかの医療機関が来なかった場合でも遂行されるのか。その時の町の負担はど



※画像はイメージです。実際の整備施設とは異なります。

うなるのか。

企業立地推進室長 どちらかが来なかった場合には、まちづくり会社が区分所有としてまた新たな誘致を行います、そこで医療を行ってもらう方を誘致することになります。そのため、町の負担はその部分では出てくる予定はありません。

人事案件

○固定資産評価審査委員会委員の選任
田口 久夫（再任）

○教育委員会委員の任命
堀口 慎一（再任）

選挙管理委員会

令和2年4月26日をもって任期満了となる明和町選挙管理委員会の委員及び補充員の選挙を行い、次の方が当選されました。（敬称略）

選挙管理委員

武井とみ江（南大島）
小川 裕永（大輪）
立岡 清孝（千津井）
泉田 初乃（矢島）

補充員

小林 雄司（下江黒）
福島 義雄（南大島）
吉永 清重（千津井）
新井 和恵（田島）

みなさんからの請願

請願第1号

不採択

若い人も高齢者も安心できる全額国庫負担の最低保障年金制度創設を政府に求める請願

請願第2号

不採択

年金支給の隔月支給を毎月支給に改める請願

第1回定例会 3/6~16

提出議案と審議結果

○…賛成、×…反対、—…欠席、議…議長

議案	件名と主な内容	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			藤野 一也	早川 元久	堀口 正敏	川島 吉男	坂上 祐次	岡安 敏雄	奥澤 卓雄	斎藤 一夫	栗原 孝夫	三浦 次弘	関根 慎市	田口 晴美
議案第1号	固定資産評価審査委員会委員の選任…固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い、田口久夫氏の選任につき議会の同意を求めるもの。	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案第2号	教育委員会委員の任命…教育委員会委員の任期満了に伴い、堀口慎一氏の任命につき議会の同意を求めるもの。	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案第3号	群馬県市町村公平委員会の共同設置…明和町を含めた渋川市外33団体で群馬県市町村公平委員会を共同設置するため、議会の議決を求めるもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案第4号	館林地区消防組合規約の変更に関する協議…館林地区消防組合消防本部及び館林消防署の移転に伴い、館林地区消防組合規約の一部を改正するため、議会の議決を求めるもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案第5号	明和町公平委員会設置条例を廃止する等の条例の制定…群馬県市町村公平委員会の共同設置に伴い、関係条例を一括して改正・廃止するため、新たに条例を制定するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案第6号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定…法律の改正に伴い、関係条例を一括して改正・廃止するため、新たに条例を制定するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案第7号	明和町印鑑条例の一部改正…印鑑登録証明書事務処理要領の改正により、意思能力を有する成年被後見人の印鑑登録と、氏変更があった者の旧氏での印鑑登録が可能となるため改正するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案第8号	明和町国民健康保険税条例の一部改正…国民健康保険税の減免について、被保険者が少年院や刑事施設に収容されている場合は、遡及して減免できるよう所要の改正をするもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案第9号	明和町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正…法律の施行に伴い文言整理のため所要の改正をするもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

議案	件名と主な内容	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			藤野 一也	早川 元久	堀口 正敏	川島 吉男	坂上 祐次	岡安 敏雄	奥澤 貞雄	斎藤 一夫	栗原 孝夫	三浦 次弘	関根 慎市	田口 晴美
議案 第10号	明和町町営住宅管理条例の一部改正…民法の一部を改正する法律により、債務関係の規定の見直しがされることに伴う所要の改正をするもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第11号	明和町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正…有料化されるレジ袋を町指定のごみ収集袋としても使用できるようにするため、所要の改正をするもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第12号	川俣駅周辺整備事業に係る医療・保健センター複合施設等整備工事に係る基本協定の締結…川俣駅周辺整備事業として医療・保健センター複合施設等の整備を実施するための基本協定を締結するもの。	原案可決	○	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	議
議案 第13号	町道路線の認定…宅地出入口として利用されていた大輪地内の利根川堤防敷きを町道として整備するため町道の認定をするもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第14号	令和元年度明和町一般会計補正予算（第5号）…東小西側駐車場用地取得のため1,584万4千円を追加、公共施設建設などの基金積立1億8,405万円の増額、人件費、各種事業・補助金の実績や決算見込みに応じた減額、合計3,920万2千円を増額し、補正後の予算総額を58億2,587万6千円とするもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第15号	令和元年度明和町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）…後期高齢者医療広域連合納付金512万9千円を減額、一般会計繰出金を増額し、合計510万2千円を減額。補正後の予算総額を1億1,489万8千円とするもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第16号	令和元年度明和町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）…出産育児一時金210万円の減額、一般管理費7万円、保険給付費等交付金償還金755万9千円を増額し、補正後の予算総額を13億2,971万9千円とするもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第17号	令和元年度明和町介護保険特別会計補正予算（第4号）…介護保険システム改修費31万5千円、地域支援事業費84万円を増額し、補正後の予算総額を9億9,554万9千円とするもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第18号	令和元年度明和町下水道事業特別会計補正予算（第3号）…人件費35万5千円を増額、下水道早期接続特別奨励金45万5千円を減額し、補正後の予算総額を5億1,211万3千円とするもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第19号	令和2年度明和町一般会計予算…予算総額を53億9,000万円（前年度比2.2%減）とするもの。主要事業は、避難所環境整備や災害用機材の充実、めいわプラスチックスマートキャンペーン事業、営農体系確立支援事業、矢島大輪線道路整備事業、こども園北側駐車場整備、日本キャンパックホール舞台改修工事など。	原案可決	○	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	議
議案 第20号	令和2年度明和町後期高齢者医療特別会計予算…予算総額を1億1,900万円（前年度比0.8%減）とするもの。総務費の減額、後期高齢者医療広域連合納付金の減額を見込むもの。	原案可決	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議
議案 第21号	令和2年度明和町国民健康保険特別会計予算…予算総額を12億9,200万円（前年度比2.5%減）とするもの。保険給付費の減額、国民健康保険事業費納付金の減額を見込むもの。	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議
議案 第22号	令和2年度明和町介護保険特別会計予算…予算総額を9億5,200万円（前年度比0.5%増）とするもの。地域支援事業費の増額を見込むもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第23号	令和2年度明和町下水道事業特別会計予算…予算総額を5億3,300万円（前年度比7.9%増）とするもの。下水道管渠整備に伴う工事費等の増額を見込むもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議



田口 晴美 議員

群馬県町村議会議長会表彰

田口晴美議員は、議員在職10年間地方自治の発展に寄与された功績に対し、去る2月19日開催の群馬県町村議会議長会定期総会において、群馬県町村議会議長会会長より表彰されました。



3月定例会では6人の議員から14項目について一般質問が行われました。

議会だよりでは、質問と答弁を要約して掲載しています。

■岡安 敏雄 議員 …………… 12ページ

- ・コロナウイルス対策について
- ・明和町の水害対策について
- ・町長の選挙時対応のその後について
- ・成人式の在り方は

■早川 元久 議員 …………… 13ページ

- ・台風対策について
- ・まちづくり会社について

■斎藤 一夫 議員 …………… 14ページ

- ・公園のあり方について
- ・まちづくり会社について

■奥澤 貞雄 議員 …………… 15ページ

- ・防災
- ・駅前開発
- ・小水力発電

■坂上 祐次 議員 …………… 16ページ

- ・消費者問題について

■関根 慎市 議員 …………… 17ページ

- ・高齢者対策
- ・子育て支援策



町政を問う



やさしい町づくりのために



QRコードを読み込むと、議会中継のページが開けます



おかやす としお
岡安 敏雄 議員

OKAYASU TOSHIO

Q 新型コロナウイルスへの対応、対策は

A 予防具・消毒液など配備し対応
／健康づくり課長

質問 高齢者施設や学童保育など、どのように対応するのか。

健康づくり課長 新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、町では町民への影響に備え予防具の在庫確認や消毒液の追加購入を行い、来庁者には手洗い、マスクの着用、咳エチケットの実施を呼びかけています。また、公共施設の制限、イベントの中止、感染予防チラシの毎戸配布など注意喚起を発信しています。高齢者施設等では不要不急の面会を遠慮いただく対応を既にとっているようです。学童などでは接触が少ないような配慮を取っています。

Q 台風19号対応のその後は

A 台風時の水害には2階以上を／総務課長

質問 台風19号での検証委員会その後の報告は。

総務課長 災害対策本部と各避難所との情報共有、職員の人員配置、要配慮者対策など協議し、備品や環境整備、無線機など新年度予算に反映します。

質問 スズカケやポプラは水害対策の避難所として適正なのか。

総務課長 ふれあいセンタースズカケやポプラは一時的な緊急避難所です。水害時には2階以上の建物ということで、西小学校や館林商

工高校などに案内しました。
質問 利根川運動場の復旧作業を行っているが、経費は。

生涯学習課長 必要な機材はレンタルをし、また必要な資格を計6名の職員が取得しました。経費は約150万円で、内訳は燃料費30万円、資格取得費約10万円、残りが必要機材のレンタル料です。

Q 選挙に関する町長への脅迫は

A 今は止まりましたので、静観を／町長

質問 町長は9月議会で、脅迫されていて警察に相談すると説明された。知り合いかから、議員も名誉回復の協力をしたらどうかと激励されたのだが、私たちに何かできることはあるか。

町長 脅迫は年内に止まりました。警察とはそれ以来連絡を取り合っています。静観していただければと思います。

Q 成人式の在り方について

A 令和2年中に結論を／生涯学習課長

質問 2022年4月から成人年齢を18歳にするという。本町は成人式を18歳で

行うのか、20歳で行うのか。

生涯学習課長 教育委員会等から、現在と同じ20歳を対

象とした式典が望ましいとの意見をいただいています。県内の状況や郡、県の意見交換の場を通して検討していきます。決定時期としては、令和2年中に決められたいと考えています。

Q 移動指示はマニュアルをつくって対応を

A 十分慎重に準備をします／総務課長

質問 12月議会を傍聴した方から答弁が曖昧というご意見があり、今回も質問する。12月議会では、西小学校へ避難しようとしたがいっぱいだと言われ、ふれあいセンターポプラに避難していたら移動指示が出て、いっぱいだと言われた西小学校へ移動ということで、対応の在り方を質問した。今後のためにも事実をはつきりさせておくべきと思いい質問をする。以上の点につ

いて、町では検証、把握はされたのか。

総務課長 西小学校に行ったらポプラに行ってくれと、さらにポプラから西小学校へということですが、それを言った職員は確認できておりません。認識が不足して個別な対応があったとすれば、真摯に受け止め、今後に生かしていきます。

質問 ポプラに避難した私の知人4人の方に伺ったところ、4人も夫婦で避難

はやかわ もとひさ
早川 元久 議員

HAYAKAWA MOTOHISA



したのだが、最初に西小学校へ行った2組はいっぱいだと言われポプラに移動し、1組は10時頃家に帰り、もう1組は11時過ぎに西小学校への移動指示が出たが、西小学校はいっぱいと言われていたので家に帰った。残りの2組は最初ポプラに行き、途中で家に帰った人が1組、もう1組は移動指示が出て西小学校に避難したとのことで、結果として、4組のうち西小学校への避難は1組。記録では、利根川の川俣での最高水位は、13日午前2時に8メートルだった。移動指示は状況の説明を丁寧に言うなり、マニュアルをつくって対応をしていたきたいが、町ではどう考えているのか。

総務課長 今後の避難所の設営マニュアル等については整備をし、今後そのようなことがないように十分慎重に準備をします。



ふれあいセンターポプラ

その他の質問事項

Q 3名の町職員がまちづくり会社に研修に行っているが、今後も続けるのか
A 今後も続けていければと考えています／企業立地推進室長

Q 駅東に来る医療機関は町内からか

A 地元の調整は取れているものと 思われます／企業立地推進室長

質問 「町内の開業医の方が駅東に移るのではないか」「駅東に移ると通院するのが遠くなる」と心配している方がいる。駅東に来る医療機関は、町外なのか町内からなのか。

企業立地推進室長 まちづくり会社が医療機関に交渉していますが、内容については企業間の話となります。町としてお答えできる立場ではありませんが、医師会とも協議を行っていますので、地元の調整は取れているものと思われます。



さいとう かつお 議員
齋藤 一夫

SAITO KADUO

Q 増資後の町出資割合は

A 47.62%で筆頭株主です
／企業立地推進室長

質問 まちづくり会社の増資が行われたが、町の出資割合は。

企業立地推進室長 町の持ちは、47・62%です。

質問 町が筆頭株主か。

企業立地推進室長 民間企業数社が出資し、町が筆頭株主です。

質問 町長は出資したか。

企業立地推進室長 まちづくり検討委員会の中で、第三者割当を行いました。個人からの受け付けはしていません。

質問 今後出資が可能となった場合に、町長の出資の意思は。

町長 条件が整えば出資します。

質問 株主総会への出席者は。

企業立地推進室長 基本的には町長が出席します。出席できない場合は、職員が代理出席をします。

質問 町が株主である必要はない。株式の売却をすべきでは。

企業立地推進室長 現在、3分の1を超える株式があり、重要事項の決定に関わられます。町の意向と違った方向に進んだ場合、拒否権が行使できます。今後、駅周辺開発が順当に進んだ時には、株式の売却等を考えます。

質問 温泉の供給は、医療機関への供給がなくなり、宿泊・入浴施設への供給だけか。まちづくり会社の収入源は。

企業立地推進室長 まちづくり会社で決定することですので、答弁は控えます。

Q 健康増進遊具の増設を

A 更新時に検討します／都市建設課長

質問 各公園における遊具の点検は。

都市建設課長 毎月職員による点検及び年一回専門業者の定期点検を行っています。また、地域の方々等からの連絡により、修繕の必要があるものは随時修繕しています。

質問 安全遊具への切り替えは。

都市建設課長 老朽化等による更新の時期に合わせ、安全性の確保、利用者の方に喜んでいただける遊具に少しずつ切り替えていきたいと思います。

質問 子供たちが家の近くで遊べるミニ公園の再考は。

都市建設課長 未整備の2地区は場所が無く設置できませんでした。今後、工業団地造成の際に総合的に検討します。

質問 健康増進遊具の増設予定は。

都市建設課長 現在、桜中央公園、スズカケ公園、つさと公園に設置しています。大輪公園ややじま公園、ふるさとの広場については遊具の更新に合わせて、安全性を確保しながら進めていきます。



健康増進遊具

Q 明和消防団の表彰・宣伝活動は

A 広報紙やキャンパックホールで
 広報します／総務課長

質問 昨年の台風19号の襲来の折に、明和消防団が町の危機を救うべく、団員の命の危機も予想されるなか任務を果してくれた。その結果、国交省より表彰された。大変な栄誉だと思いが、町の表彰や宣伝活動は。

質問 大輪地内の堤防漏水・破堤の危機を回避した功績もあつて、消防団が表彰されたと認識している。町長は「堤防漏水はなかった」と発言しているようだが、実際堤防漏水はあったのか。

総務課長 利根川上流河川事務所に確認したところ、漏水ではなく斜面等に流れ出たものではないかとの見解でした。消防団として予



防的な活動実施をしたもので、町民には情報発信はしていません。

質問 近隣の首長より堤防漏水に関して問い合わせや堤防補強の要請はきているか。

総務課長 他の自治体からの要請について利根川上流河川事務所へ問い合わせましたが、回答が得られませんでした。

質問 昨年の台風19号の避難指示の折、館林市長より市内の避難所利用の申し出があつたが、本町だけ町民に通知されなかったのはなぜか。

町長 市長より3か所の避難所指定がありました。が、場所を聞くのを忘れたので総務課長に確認を取るよう指示しました。そこまでは私の範疇です。どういう経緯で町民に通知しなかったのかはその後の話で、わざと通知しなかったわけではありません。総務課で市に確認したところ、受け入れ態勢に時間がかかるとの回答を得たため、町民にお知らせしませんでした。

Q 地権者との交渉は

A まちづくり会社が交渉していきます
 企業立地推進室長

質問 昨年末、都市計画に関するアンケートが取られている。台風19号に関するアンケートを取ったほうが、なぜアンケートを取らなかったのか。板倉町では毎戸アンケートを取っているのに、取らなかったのはどのような経緯か。

質問 駅西口の開発について、まちづくり会社が土地売買の交渉を進めるのか。

町 が買取する価格と違いはあるのか。

企業立地推進室長 まちづくり会社で用地交渉し、民

間です。土地価格は売り手と買い手の金額が合致した価格となります。また、税の特別控除もないので価格差が出てくる恐れがありますが、大きな差はないと考えます。



おくざわ さだお
奥澤 貞雄 議員

OKUZAWA SADA O

Q 消費者行政で強化するポイントは

A 各小中学校と連携を図りながら、消費者教育に取り組みます／産業振興課長



さかうえ ゆうじ 議員
坂上 祐次

SAKAE YUJI

質問 町の消費生活センターに寄せられる相談等の現状は。

産業振興課長 平成30年度は70件、令和元年度は、今年1月末現在で53件の相談がありました。架空請求詐欺に関する相談が一番多い状況です。相談者の年齢は、高齢者が約半分を占めています。

質問 若者の消費者トラブルの現状、町の対策は。

産業振興課長 通信販売、インターネットの有料情報サイト、キャッチセールスやマルチ商法などの被害にあうケースが目立ちます。本人の自覚はもちろんのこ

と、若者を取り巻く社会、学校、行政などが連携して消費生活の正しい知識や情報を積極的に提供していくことで、消費者トラブルを未然に防ぎたいと考えます。令和元年度は、中学生のスマートフォン所有率も増加していることから、中学生を対象に消費生活相談員による、消費者教育の出前講座を実施しました。

質問 高齢者の消費者トラブルの現状と対策は。

産業振興課長 悪徳業者は言葉巧みに不安をあおり、年金や預貯金などの大切な財産を狙っています。高齢者は自宅にすることが多いため、電話勧誘販売や訪問販売による被害に会いやすい特徴があります。高齢者に多いトラブルの事例や手口の情報を広報紙で紹介したり、各地区の元氣アップ体操に併せて啓発活動を行っています。また、令和元年度より振り込め詐欺や悪徳商法など電話を介しての被害から防ぐため、65歳以

上の高齢者を対象に通話録音装置等の購入費の補助を行っています。

質問 消費者安全確保地域協議会（見守りネットワー）の設置が規定されたが、その内容は。また、町の対応は。

産業振興課長 判断力が不十分となった人の消費者被害を防ぐために、地方公共団体および地域の関係者が連携して見守り活動を行う消費者確保地域協議会を設置できることが規定されました。本町においても、県

内の動向や関係機関と協議しながら設置について検討したいと思います。

質問 今後の取り組みで強化するポイントは。

産業振興課長 成年年齢を18歳に引き下げる法律が2022年4月から施行されます。このため、悪徳商法等による消費者被害の拡大が懸念されます。消費者問題に対応できる知識や契約社会の基本ルールを身につけることが重要と考えます。小中学校と連携しながら消費者教育に取り組みます。



明和町消費生活センター
【相談受付時間】
午前9時～午後5時
月曜日～金曜日(祝祭日・年末年始休み)

Q 補聴器購入助成と

ヒアリンググループの導入は

A 難聴は目に見えない障害と受け止め、研究します／介護福祉課長

質問 我が国の65歳以上の高齢者人口は3500万人を数え、高齢化と共に現われるのが聴覚の衰えであり、加齢性難聴と言われる。この病気は、難聴度が上がるにつれて会話を聞き直したり、聞こえたりを直してしまふなど周囲とのコミュニケーションが図れず、鬱状態に陥ったり、要介護状態に至るリスクが増すと言わ

れている。両耳が70デシベル以上の高度・重度聴覚障害のある人には身体障害者手帳が交付され、補聴器購入時には公的補助があると聞くが、聴覚障害による身体障害者手帳の交付者は何人か。

介護福祉課長 聴覚による身体障害者手帳の交付対象は、両耳の聴力が70デシベル以上、また一方の耳の聴



ヒアリンググループマーク
Hearing loop symbol

補聴器や人工内耳に内蔵されている磁気誘導コイルを使って利用できる施設・機器であることを表示するマークです

うという難点もあるが、ヒアリンググループは、その雑音を解消できるシステムで、ホールや会議室に設置すれば快適な音や声を聞くことができるという。研究してみてもどうか。

介護福祉課長 本町は高齢者が集う施設も多く、ヒアリンググループがあれば、補聴器利用者にとっては騒音や雑音に邪魔されず目的の音や声だけを正確に聞き取ることができ、利便性の向上にもつながると思われまふ。近隣では、邑楽町中央公民館で導入されており、今後導入に向けて検討します。

その他の質問事項

- 職員の配偶者の出産時の対応は
- 育休取得ではなく、特別休暇を取得しています／総務課長



せきね しんいち
関根 慎市 議員

SEKINE SHINICHI

一般質問

質問 世界保健機関（WHO）では、40デシベル以上を聞こえにくさを自覚するレベルとして公的補助の対象とするよう求めている。40デシベル以上の軽度・中等度難聴者への補聴器購入補助の検討は。

介護福祉課長 身体障害者手帳の交付対象とならない18歳未満の軽度・中等度の難聴児を対象に補聴器購入力が90デシベル以上で他方の聴力が50デシベル以上とされ、本年2月現在31名おり、そのうち21名が65歳以上です。

助成制度はありませんが、軽度・中等度の高齢者に対する助成はありません。難聴は目に見えない障害と考えますので、今後高齢者の聞こえの状況を把握しながら、補聴器購入補助について調査研究していきます。

質問 補聴器利用者をサポートするものとしてヒアリンググループ（磁気ループ）が普及し始めている。音声をループ状に這わせたコイルで磁気に変え、その磁気を補聴器が受けて音声に変える方式である。補聴器は音声以外の廻りの音まで拾

議会運営委員会視察研修

議会におけるICT活用を学ぶ

議会運営委員会活動の充実、向上を目的に2月5日、6日の日程で、神奈川県秦野市議会を視察研修しました。秦野市は神奈川県中西部に位置し、丹沢の山々に囲まれています。面積は103.76km²、人口は約16万5千人、65歳以上の老年人口は29.4%です。

秦野市議会では、平成23年9月に議会活性化特別委員会を設置し、中間報告において「委員会中心主義への転換」



が図られました。平成28年度予算にタブレット端末の導入および議場へのスクリーン設置の予算を計上、そして全議員にタブレット端末を配布し、一般質問等の際、資料を投影するため議場に150インチの大型スクリーンを設置しました。

タブレット端末導入の目的は、①議員間や議員と執行部間の情報を共有し、議会運営の効率化 ②議員から市民に対して情報発信力の向上 ③議会活動の利便性向上を図り、政策立案能力や発信能力の強化 ④議会事務の効率化、などがあげられました。研修は秦野市議会の議場で行われ、実際にタブレット端末に触れることができ、より具体的に学ぶことができました。今後の議会活動に生かしてまいります。

邑楽郡町議会議員研修会

住民の意見を引き出すための極意と技

2月14日、邑楽郡町村議会議長会主催の議員研修会が、館林市内で開催されました。講師は、帝京大学教授のおおしも大下茂氏しげでした。

講演の中で興味深かったことは、人口減少に関する話でした。日本の歴史では4回ほど人口減少時代があったそうです。人口増加時期には都市建設や食料増産のための開墾が進み、男性が元気だったそうです。反対に、減少期には生活に多少の余裕ができて、芸術や文化が栄え女性が元気だったそうです。現在は各種文化発展の時期であり、女性についていきなさいという話でした。

また、意見を聞く手段としてワークショップという会議の進め方の極意を教わりました。人数は7〜8人、集まりやすい時間、テーマ、楽しさ、無理

な集合はかけない、マイナスイ意見をプラスに持つていくように努力する、成功例を真似しても条件が違うので「同じことをしても成功するとは限らない。ただし、失敗例は同じことをすると必ず失敗します」失敗例に学べということでした。

議員にとって住民の方との意見交換は重要なことです。今後の話し合いに大変役に立つ研修でした。



議会広報委員会視察研修

情報社会での新聞や
広報のあり方を学ぶ



議会広報紙の充実と向上を目的に2月17日、18日の日程で、神奈川県横浜市で、神奈川県横浜市での視察研修を行いました。

横浜市にあるニュースパーク（日本新聞博物館）では、「情報社会と新聞」について、元新聞記者である同館の説明員から、新聞の歴史や情報伝達手段の変遷、記者の苦難や時代背景などを伝えることの大切さを学びました。現代に生きる私たちは、たくさんの情報に囲

まれて暮らしています。デジタル技術で人と人の新しいつながりが生まれる一方、間違った情報や不確かな情報もあふれています。議会または議員は、住民の現状を町執行部に伝えるとともに、執行部の所信をただし、事実関係を明らかにして住民にお知らせする役目があり、その手段の一つが議会広報紙です。伝えたいという気持ちと知りたいという思いがひとつになった「議

会だより」を目指していきたいと思えます。

また、当町の議会の会議録を作成している（株）議録センターも視察しました。会議録は、議会の録音音声をもとに速記資格を持つ熟練の職員が特殊なキーボードのパソコンを使って反訳しています。議会事務局とも入念にチェックを繰り返して、正確な会議録作成に努めていました。会議録は、町の図書館や町のホームページで見ることができません。議会ではどんな議論がされているのか、是非ご覧ください。



議会日誌

1月

- 11日 館林地区消防組合消防隊出初式
- 12日 第22回明和町成人式
 - ♪ 明和町新春懇談会
- 15日 邑楽郡町村議会議長会臨時会
- 21日 全員協議会
 - ♪ 議会改革特別委員会
 - ♪ 広報委員会
- 27日 広報委員会及び議会モニターとの懇談会
- 28日 邑楽郡町村議会議長会議長・事務局長合同県外視察研修（30日まで）

2月

- 5日 議会運営委員会視察研修（6日まで）
- 7日 群馬東部水道企業団議会2月定例会
- 14日 邑楽郡町議会議員研修会
- 17日 広報委員会視察研修（18日まで）
- 19日 群馬県町村議会議長会定期総会
- 20日 全員協議会
 - ♪ 議会改革特別委員会

3月

- 3日 議会運営委員会
- 6日 第1回町議会定例会（16日まで）
 - ♪ 全員協議会
 - ♪ 予算特別委員会
 - ♪ 文教・厚生常任委員会
- 9日 広報委員会
- 11日 予算特別委員会
- 12日 予算特別委員会
 - ♪ 議会運営委員会
- 19日 邑楽館林医療事務組合議会議員懇談会
- 25日 広報委員会
- 26日 邑楽郡町村議会議長会定期総会
- 27日 一部事務組合議会3月定例会

僕の住みたい 明和町



明中2年
ならはら 久遠さん

僕は誰もが元気に暮らせる町に住みたい。なぜなら、元気に暮らせることで町全体に活気があふれるようになり、もっと住む人が多くなると思ったからだ。

どの年代の人も体を動かせる催しを定期的に開いてほしい。さらに、その催しでボランティアとして支える機会や体験が増えるといいと思う。

明和町は、公共施設や小中学校の体育館、グラウンドがそれぞれ近い距離にあるため、催しなどを開くのに便利だと思う。だから、これらの施設を活かし

このように、明和町には元気に暮らせるような環境が整っている。その環境をもっと活用し、より良い町になってほしい。



私の夢



明中2年
ひらさわ かおる
平澤 薫さん

私はまだ将来どんな職業につきたいか決まっています。だから、これから自分のやりたいことが見つかるように、様々なことに挑戦していこうと思います。色々なことに目を向けて、自分が興味を持ったことを追及していきたいです。その

まず。そしていつか自分の夢を見つけないか。できたときに、夢をあきらめなければいけないということがないようにしたいです。そのために、勉強や日常生活の色々な場面に目標を決めて、その目標に向かって全力で取り組みたい。胸を張れる毎日を送りたい。頑張ります。

先どんなことをしていきたいかを見つけれられると思います。

す。

議会の生の声を聴いてください

次回定例会

6月5日(金)から
午前9時～
6月11日(木)まで
(一般質問は6月8日・9日)

予定です

詳しくは議会事務局へ
TEL 84-3111

広報委員会

委員長	栗原 孝夫
副委員長	坂上 祐次
委員	藤野 一也
	堀口 正敏
	岡安 敏雄
	三浦 次弘

議会モニター活動(1月～3月)

- ・ 議会広報委員との懇談会出席
- ・ 第1回議会定例会傍聴
- ・ 予算特別委員会傍聴

議会モニターの声

懇談会の中で、次の意見が出されました。(一部掲載)

○議会が開催されることをもっと早く色々な方法でPRしたらどうか。

○議会だよりにQRコードを載せるようになってから議会のホームページの閲覧数が増えたのかどうか効果を知りたい。ページにカウンターを付けてはどうか。

議会モニター募集

行政に関心のある方、議会を知ってみたい方、住んでよかった明和町の実現にむけ意見やアイデアをお持ちの方など、議会モニターになってみませんか。随時募集していますので、興味のある方は、議員もしくは議会事務局にご連絡ください。